

1. 件名：福島第一原子力発電所一号機ペDESTALの状況を踏まえた今後の対応に関する面談

2. 日時：令和5年8月25日（金）13:00～15:15

3. 場所：原子力規制庁4階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永室長、正岡企画調査官、大辻管理官補佐、元嶋専門職、植木技術参与  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 4名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、1号機ペDESTALの支持機能喪失時の圧力容器及び格納容器の構造上の影響評価について、令和5年6月15日の面談において検討を指示した事項1.～3.のうち、2.（ペDESTALの支持機能喪失時の上部構造物の水平方向の移動に関する事項）について説明を受けた。
- 原子力規制庁は、上記の内容について確認するとともに、評価に用いたパラメータのうち、現場での調査が困難であり且つ仮定や推定に基づかざるを得ないものを明確化し、現状における評価の妥当性や限界について、次回技術会合で議論できるよう、資料や説明の内容を整理していくことを求めた。
- 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて検討の上、技術会合に向けて必要な対応を行っていく旨回答があった。

6. 資料

- 1号機 PCV内ペDESTALの状況を踏まえた対応状況（コメント回答）